

お姉さん宅に
お泊まりさせて
もらった日

レン君
1限目ウチから
行くんでしょ？
起きれそう…？

私は有給
だから二度寝
しちやおつかなく

う…いいな…

時間ギリギリ
まで一緒に
寝ちゃう…？

じゃあ
もうちょっと
だけ…

すー…

数十分後…

今度こそ
起きないとね〜

う…支度
めんどい…

今日
寒いし…

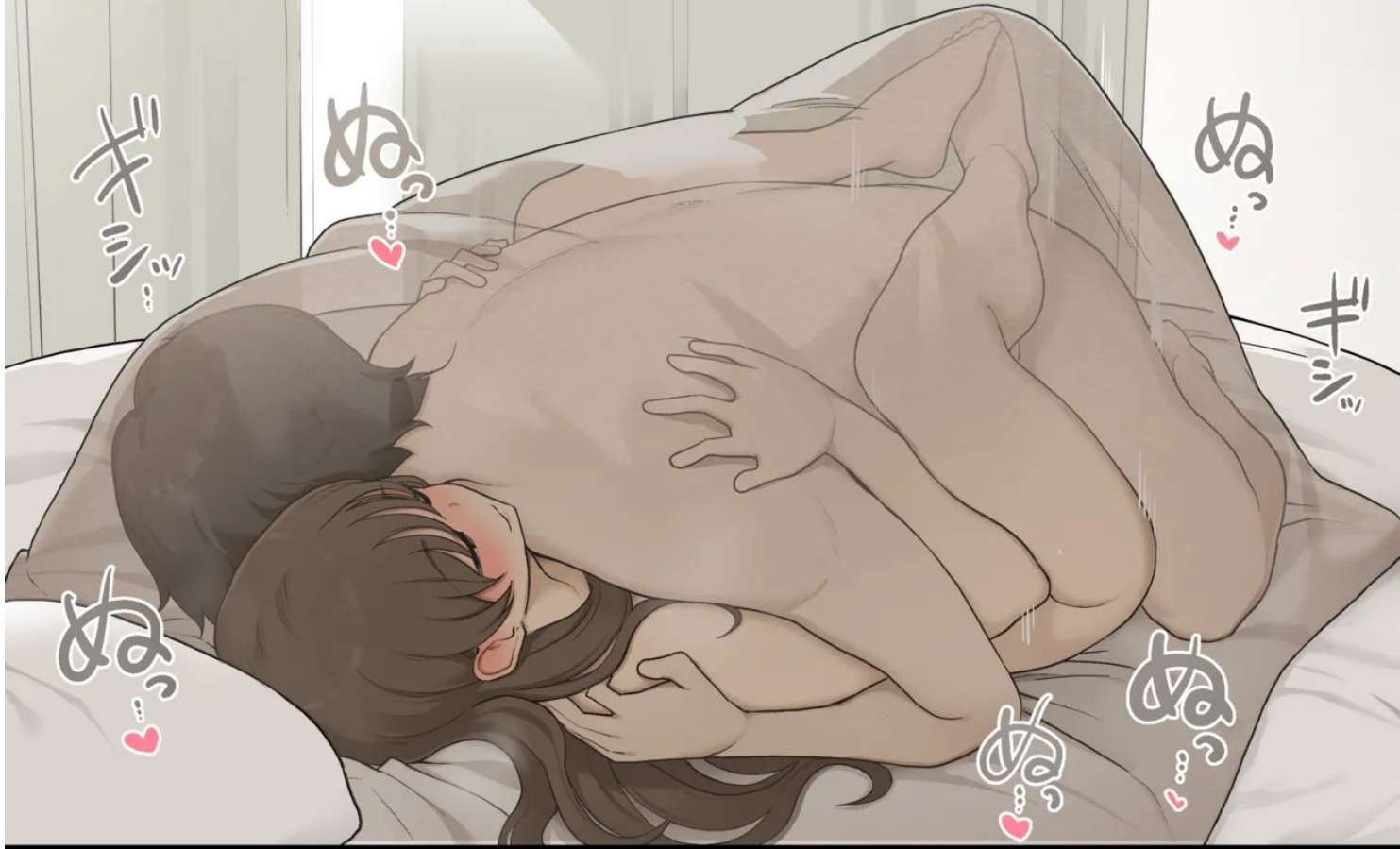


それか
1限目
サボって…
お姉さんと
ぬくぬくえつち
しちやう…??

真面目に
学校行くか
サボって
気持ちよく
なるか…

どっちを
選んでも
いいんだよ

…



ぬっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡



はっ♡

はっ♡

はっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡

目先の快感だけに集中して
どこに
出すのか
決めて…♡

自制心
捨てて…

ぬっ♡



もう今日は諦めて
一緒に一日中
性欲に溺れちゃうか...

2限目からは
真面目に
行くか...
それとも...



レン君が
選んでいいよ...♡



こ、断らないと
いけない
のにつ...

勝手に
勃っちゃって
っ...



えっち
したいっ…

学校
サボって…

はあ

はあ



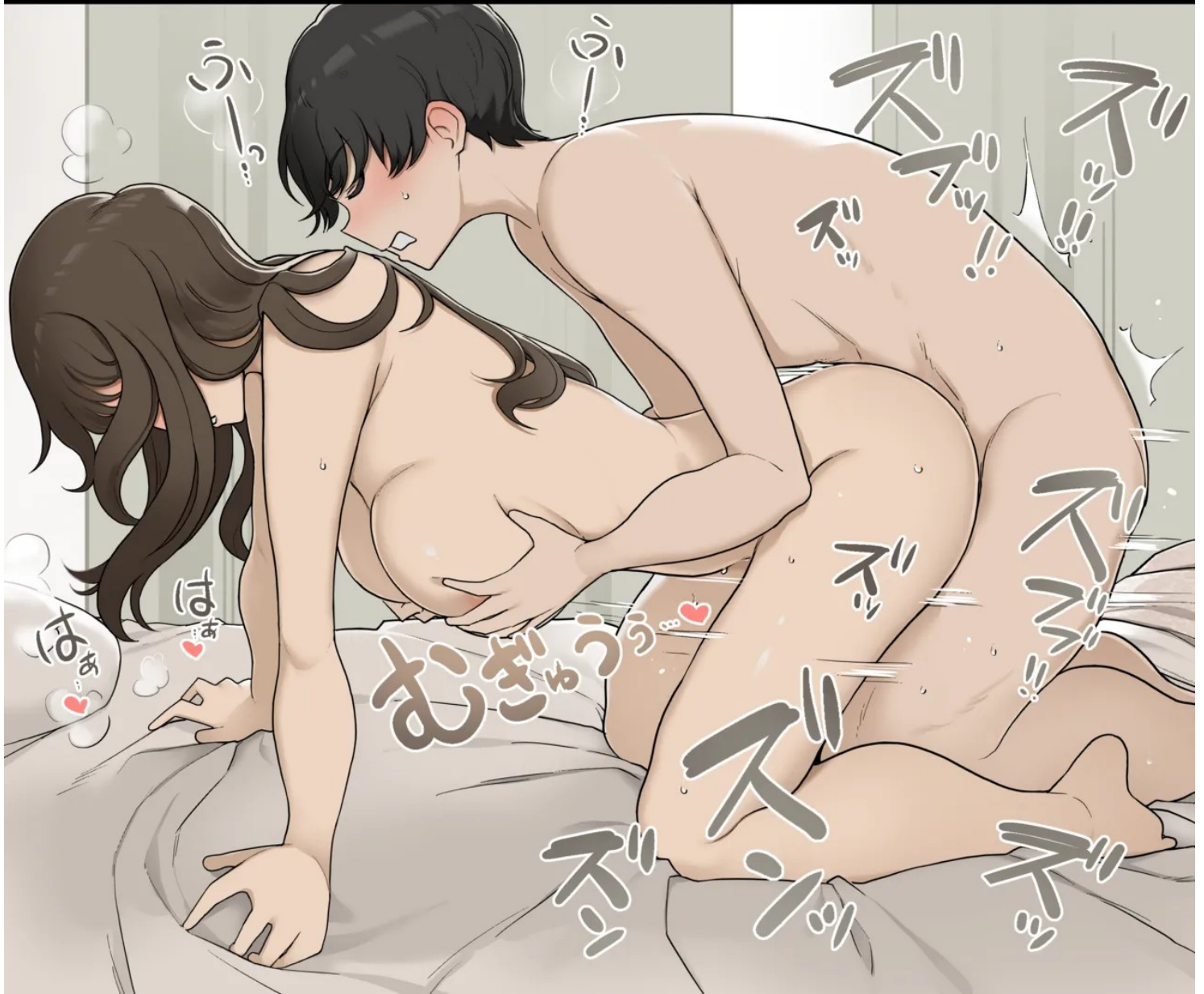
あ…♡また
サボっちゃう
んだ…♡

でもレン君の
意思だもんね…♡



性欲に
抗えない弱みを
突かれて…

墮落へと
引き込まれて
るっ…





僕は結局
日が暮れるまで
欲に溺れてしまい…

レン君すげー…♡
もう6回出してる
のに…♡
リミッター
外れちゃって
るね…♡



僕…また…
イツ…

いいよ…♡
思う存分
出し切って…♡

